

マーケティングから決済、物流まで一元管理できる超優秀プラットフォームを発見!

アパレルに特化した高セキュリティのECサイト構築

売りに占めるECの比率が今後、ますます増していくことを考えれば、アパレルブランドにとって「どんなプラットフォームでECを運用していくか?」は非常に重要な選択となる。一口にECサ

イトといっても、集客やキャンペーン実施といったマーケティング業務から、決済業務、さらには在庫管理や商品の発送といった物流周りまで多岐にわたり、一筋縄ではいかない。そうした諸問題を一通り管理、実現できると評判なのが、パイドビット社が提供するソリューション「SPIRAL EC®(スパイラルEC®)」だ。同社の西田竜司アパレルファッションソリューション事業部事業部長がその強みを明かす。

「多額のコストをかけ、オーダーメイドのようなプラットフォームを導入しているブランドはごく一部。ほとんどは自由度が少ないASP(さまざまな業種が共通して利用できるアプリケーションソフト)で頑張っているのが現状です。ASPでは商品の売り方がどうしても1パターンになり、売りを逃すことも多い。アパレルに特化した『SPIRAL EC®』は商品の見せ方に幅を持たせることができるように設計されており、顧客が欲しい商品

にたどり着きやすくサイト構築が低料金で可能になっています。クラウド化による業務効率の向上や顧客情報のデータベース化など、メリットは多々ありますが、自由度の高いサイト構築で売りを逃さないのが強みですね」

商品の見せ方は、たとえばこんな具合に調整できる。「会員のランクによって表示させる内容を変えることもできますし、色違いの商品をパッと案内したり、ヒールの高さで検索することもできる。お客さまが欲しいと思う商品に出合える確率が上がり、コンバージョンの向上が見込めるんですね」。さらに、同社は「情報資産の銀行」として、顧客や会員データベースの管理におけるエキスパートの専門技術があり、顧客管理を安心して任せられるのも魅力だ。一方、システム運用となると高度な専門知識が要求されると思いがちだが、『SPIRAL EC®』ならば、ウェブページを作るくらいの腕があればECサイトを作れるという。また、同社はサイ

“一人四役”をこなす「SPIRAL EC」



ト構築のクリエイティブ面でも強みを発揮する。「ブランドに合わせ、サイトコンテンツの提案からライターやカメラマンの手配まで、必要があれば承ります。当社のスタッフが間に入り、『SPUR.JP』編集部とジュエリーブランドのタイアップを組み、ブランディングのアドバイスとサイト集客を成功させたこともありました」。ハード面だけでなく、ソフト面でも高レベルなソリューションを提供している。

PHOTO BY TSUKASA NAKAGAWA



西田竜司／第一事業本部アパレルファッションソリューション事業部 事業部長

PROFILE: 2001年アパレルブランド「MATERIAL GIRL」立ち上げ・プレス・販売・物流・EC 事業責任者、04年Gras 設立 取締役就任、08年Gras 代表取締役就任、12年より現職

PIPEBITS

パイドビット

社名: パイドビット / 設立: 2000年4月3日 / 本社所在地: 東京都港区赤坂2丁目9番11号オリックス赤坂2丁目ビル / 従業員数: 173名(2013年2月末現在) / 業務内容: 情報資産プラットフォーム事業 / メディア戦略事業 / EC 運営事業 / URL: <http://www.pi-pe.co.jp>